

2010 年度秋期 情報リテラシ演習 (学科合同クラス)

担当：角皆 (つのがい)

授業に関する連絡

主に Loyola system、全学共通科目掲示板、及び web page

<http://pweb.cc.sophia.ac.jp/tsunogai/kougi/10/jolite.html>

で行なう。また、角皆への連絡は研究室 (4号館5階576室) に直接来てもよいが、電子メール (課題の提出先アドレスまたは個人アドレス tsuno-h@cc.sophia.ac.jp 宛) が確実である。

授業の内容・進め方

いわゆる「情報リテラシ」とは、しばしば「情報の読み書き能力」と言われるように、(必ずしもコンピュータで扱う電子的な情報に限らない)「情報」に対して、それを受信・処理・創出・発信する総合的かつ基礎的な素養を意味する。本授業では、本学の全学共通の必修科目として、「情報」を扱う際の基本的な考え方を身に付け、それを活用できるようになることを目標とする。勿論、コンピュータを始めとする情報処理機器の操作を身に付けることも含むが、単なるコンピュータ実習を目的とするものではないことを注意しておく。

内容を大きく2傾向に分けて並べてみた。必ずしも明確に分類できるものではないが、学習にあたり意識すべき事柄の整理には役立つ。

- 目の前にある情報の効率的な処理とそのための考え方
 - ★ PC やネットワークの基本操作
 - ★ 文書作成 (エディタ・ワープロソフト)
 - ★ 作表・表計算
 - ★ プレゼンテーション資料作成
 - ★ Web ページ作成
- 情報技術を用いた他者との繋がり
 - ★ 電子メールの利用 (送受信)
 - ★ World Wide Web(WWW) の利用 (閲覧・発信)
 - ★ プレゼンテーションの実際と留意点
 - ★ 中央図書館での情報サービスの利用 (文献検索)
 - ★ 情報ネットワーク社会に於ける暮らし方 (マナー・倫理・著作権など)

評価方法

講義内容に連動して、授業時間中に課題を出す。授業時提出分は出席の評価を兼ねる。授業時提出分とは別に、或る程度の期間を取ったレポート課題も評価に加える。課題は電子メールでの提出を主とする。(提出先アドレスは授業時に伝える。上記の個人アドレスとは別である。) 課題レポートはメディアセンターのメールアドレスから送信するように。期末試験は行わない。単位認定・評価は授業時提出課題・レポート課題の提出状況・内容により行なう。

— よろづの事どもをたづねて末をみればこそ、事は故あれ。
堤中納言物語「虫愛づる姫君」より